

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

関西自然素材住宅

グループの名称

木の香のすまい

直近採択グループ番号

(グループ代表者)

代表者名

上江 英明

代表者印

代表者所属先

株式会社 上江工務店

代表者所在地

大阪府岸和田市小松里町2020番地

代表者電話番号

072-441-1281

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社 上江工務店

事務局担当者名

中屋 広美

印

事務局郵便番号

596-0821

事務局所在地

大阪府岸和田市小松里町2020番地

事務局電話番号

072-441-1281

事務局FAX

072-443-8951

事務局担当者E-mail

build-kamie@nifty.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	1	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	4	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	3	戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/			
			0㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	請負契約書の提出順に配分とする						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	㎡	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成28年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当		
				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅					
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均							
VI. 施工-2																				
27	VI - 1		株式会社上江工務店	10 戸	10 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²	○			○	
27	VI - 2		株式会社木匠	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 4		北野工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 5		勘六野工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 6		総合建設業谷口	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 7		竹下工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 8		上江建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
27	VI - 9		岡本工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m ²	m ²					

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 関西自然素材住宅	(地域型住宅供給対象地域) 全国
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 木の香のすまい	(結成年) 2017年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	---	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	耐震等級3、断熱等性能等級4を必須とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造部(土台・柱)に、強度・耐久性に優れた乾燥材の桧を使用し、伝統的な在来工法とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	内装材として床や天井に国産の無垢の杉・桧材を、壁には調湿効果の高い漆喰を使用する	◎
④①～③の背景	30年以内に70%の確率でM8規模の南海トラフ地震が起こるといわれている近畿地方において、構造の安全性を重視する事は必要不可欠である。また、近畿地方は降水量が少なく温暖であるが、近年の温暖化やヒートアイランド現象で起こる暑さ対策について、冷房設備を効率的に使用できるような住宅性能を持たせることが必要と考える。そのような気候環境の中で、自然素材を多く採用する事で心地よく健康的な暮らしを提供することが出来ると考える。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造見学会や完成見学会で国産材のPRを行う。構造材と同様、窓枠や市木、廻り縁等内装材においても品質保持を目的として規格品を使わず、乾燥させた国産の無垢の桧、杉材を積極的に採用する。また、内装材における桧・杉の国産無垢材の使用量30㎡以上を目的とする。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: 土台柱は桧乾燥材、横架材は米松乾燥材使用。窓枠、市木、廻り縁は桧・杉無垢材使用とする	◎
①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: 自然素材仕様とし、床・天井に杉・桧材を使用。壁に調湿性に優れた漆喰・珪藻土を使用とする	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: 和歌山・岐阜・奈良の木材産地へ森林組合等より直接無垢材を多量仕入れし、グループ内倉庫にて在庫、乾燥をさせる	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: 無垢材多量仕様のため、当グループ加工場にて加工仕上げをし、現場へ搬入とする	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: 住宅省エネルギー技術・施工(設計)技術者講習に沿った現場施工とする	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: 住宅省エネルギー技術講習内訳に基づく、現場の自主検査をする	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容: 各部所ごとの詳細内訳見積り(約40ページ)を、建築主様へご説明の上、成約とする	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容: 建築主様の了承の上、構造から完成の見学会を開催させていただき、自然素材住宅の普及、促進をする	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当グループは全て大工工務店のメンバーで構成しており、伝統技術の継承と、無垢材の良所を市場へ出せればと思ひ、できるだけ真壁作りを推奨する	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 関西自然素材住宅	(地域型住宅供給対象地域) 全国
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 木の香のすまい	(結成年) 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 住宅履歴情報の蓄積		
①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで維持管理計画を作成して、住宅履歴情報を明確にする	◎
①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 評価機関へ情報活用する	◎
①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴書による、情報の確認をする	◎
② メンテナンス基準の整備		
②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検内容、定期的なメンテナンスの計画を設定する	○
②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期的な点検時に補修等のチェックを行う	○
②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局管理による連絡実施とする	○
③ 住まいの管理		
③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回事務局主催にて行う	○
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メンテナンスDIYは、無垢材等に実物で説明し、施主様に実行していただく	○
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局で随時対応とする	○
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局にて維持管理の勉強会を実施する	○
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局と施工管理者にて定期的に勉強会を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当グループ内の経験工務店とのコラボによる実務勉強会を行う	◎
②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 造作無垢材等の在庫、乾燥管理をグループ工場内で行う	◎
②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局にて、工場視察を行う	○
③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局にて、施工管理勉強会を行う	○
④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 大工施工を中心とした伝統技術とプレカット技術のハイブリッドへの取組み	◎
b		
①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 2	
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 4 今年度の参加目標人数 4	
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工者は断熱施工法、設計者は外皮計算などの勉強会参加をする	○
c		
① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 伝統技術の継承を図るため若手大工の育成。プレカット以外の加工法	○
② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局で、各施工業者との技術開発協議をする	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 関西自然素材住宅	(地域型住宅供給対象地域) 全国	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 木の香のすまい	(結成年) 2017年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	---		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成29年度対応方針】			
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材は地域材を使用し、合法木材証明材50%以上使用する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	○地域材は原木供給構成員から製材・木材流通構成員を通じ、プレカット構成員が購入加工し、直接施工構成員の現場に納品する。ただし、プレカット構成員が製材構成員から直接仕入れる場合は、木材流通構成員を含まない場合がある。 ○商流として、プレカット構成員と施工構成員との間に木材を扱わない中間流通事業者(商流)が介在する場合がある。(1~2事業者) ○合法木材の一部については原木供給者が 海外または産地や原木供給者が多岐に渡り 特定が困難な為、構成員登録ができない。その場合は、製材・製造の構成員による 合法性証明を持って地域材の証明とする。	
		<pre> graph LR A[原木供給] -- 木材 伝票 --> B[製材・製造] B -- 木材 伝票 --> C[建材流通(木材)] C -- 木材 伝票 --> D[プレカット] D -- 伝票 --> E[中間流通 ①(商流)] E -- 伝票 --> F[中間流通 ②(商流)] F -- 伝票 --> G[施工] B -- 木材 伝票 --> D C -- 木材 --> G </pre> <p>合法木材・和歌山産材→合法木材・認証システムにて木材取扱認証を受けた事業者による証明(木材の最終出荷者=プレカット事業者)</p>	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 岐阜・和歌山・奈良への産地買付。多量仕入在庫	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各地域材の情報を各工務店へメールで配信する	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 1棟に30㎡以上を内装仕上材使用とする	◎
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: プランニング時に畳室・畳コーナーを提案している	○
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室には提案している	○
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和意匠と射熱、省エネの説明をし提案している	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 内装仕上材における桧・杉国産材を30㎡以上使用する	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建具材の無垢材作成と、枠材等の杉・桧材	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 通風プラン提案を行っている	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 外壁を漆喰、屋根を切妻(瓦者にはガルバリウム)として外観の和風提案をしている	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	
カ. その他			
【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	該当なし	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	該当なし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 関西自然素材住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 全国
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 木の香のすまい	<small>(結成年)</small> 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。